

Mwe シニア会平成 26 年度年次総会報告

平成 27 年 6 月 10 日メルパルク TOKYO 3 階「薔薇の間」にて 15 : 00 より開催された。井下幹事長より総会出席者 24 名、委任状 12 名、会員総数 51 名、69%の有効数の結果、総会が成立することが報告されました。

まず堀会長よりご挨拶の後平成 26 年度の Mwe シニア会の活動状況を総括された。各種のイベントが開催され、活発に活動されました。しかし出席者が毎回同じ方々であり、会員の多くの方々が出席されるにはどのような企画を作成したらよいかの課題が残ることとなった。

引き続き井下幹事長より平成 26 年度の事務報告、行事活動報告をされた。報告前に、前会長の水島先生からご都合で、総会にご出席いただけないお知らせと、ご挨拶状をご披露していただきました。会員数は東工大の荒木先生が入会され、1 名退会されて、現在の会員総数は 51 名と報告。後夜祭当日 NPO 法人エルダースシステムの杉村理事長より、「定年退職後の生きがい探しの旅」について 2 時間のご講演を頂いた。社会見学会の秋のバスツアーでは世界遺産となった富岡製糸工場、横川碓井峠のアプトの道を見学、春のバスツアーは 桜満開の浜離宮恩賜公園、八芳園での美しい庭園を眺めながらの昼食、日の出棧橋から隅田川のクルージングを浅草観音、仲見世の散策と楽しみ、何れも大好評でした。

会報について柴富副会長より 2011 年 9 月発行の会報 N0.25 以降の発行が無く、過去に発行のアーカイブ化もないため、会報委員会を解散することいたしました。

引き続き、高松幹事よりゴルフ同好会、平野幹事より囲碁同好会、風神幹事より写真同好会の活発な活動報告が行われました。そして各同好会の平成 27 年度の活動予定も報告されました。会員の皆様の更なる積極的なご参加を期待しております。

風神会計幹事より、平成 26 年度決算報告、平成 27 年度の計画が報告されました。引き続き奥野監事より平成 26 年度決算の監査結果の報告があり、問題なく運営されているとのご報告がありました。

閉会の辞にあたり柴富副会長より、会誌が廃刊され、会員間のコミュニケーションが希薄となってきた今、更なる会員間のコミュニケーションを密にする必要がある、Mwe シニア会ホームページ (HP) を更に充実させ、気軽に、積極的に会員が HP を利用する方策を作成する必要があります。Mwe シニア会 HP に“会員からの投稿欄”を設けて、内容を充実するために、風神委員のもと三島氏、柴富が参画して更なる HP の活性化を図ることとしました。

(文責 ; 柴富)

総会風景



懇親会は メルパルク TOKYO 2階「桂の間」にて開催されました。下記にそのスナップ写真を添付致します。

